

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム独自の理念を共有し実践につなげる。	たまもよしの理念を職員・入居者・家族の間で浸透できるようにして、よりよいホームを築いていく。	いつも笑顔でゆとりあるホーム作りをめざすという理念をホーム内に掲示させてもらい、みんなで共有できるように実践していく。	3カ月
2	3	運営推進会議を定期的に行えていないためできるようにする必要がある。	2カ月に1回に運営推進会議を開催し、途中で中断しないように継続して実施できるようにする。	ご家族の参加ができるように呼びかけし協力を求め、できないときにも議事録を確認してもらい運営推進会議を開催していくように取り組む。	3カ月
3	26	介護計画を全職員で共有し作成ができていないため、共有できるようにする必要がある。	現場の職員の意見・本人・ご家族の意見を聞き、よりよいケアプランを作成し、実践する。	介護計画を作成するときに、職員全員の意見を聞き作成する。計画作成者のケアプランを職員に確認してもらい、意見を求めて職員全員で考えたケアプランを作成できるように取り組んでいく。	3カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)